

平成 28 年度焼津市防災会議

議 事 録

会議日 平成 29 年 3 月 17 日

平成 28 年度焼津市防災会議

議 事 録

- 1 日 時 平成 29 年 3 月 17 日（金） 14 時から 14 時 45 分
- 2 場 所 焼津市消防防災センター 4 階 災害対策業務室（多目的ホール）
- 3 出 席 者 会長及び委員 31 名 計 32 名
- 会長 中野弘道 （市長）
- 委員 半田 充 （副市長）
- 委員 下山晃司 （副市長）
- 委員 犬飼一博 （国土交通省中部地方整備局 静岡河川事務所長）代理 安田幸男
- 委員 藤原和夫 （静岡県中部危機管理局長）
- 委員 小長井清 （静岡県中部健康福祉センター所長）
- 委員 奈木邦夫 （静岡県焼津漁港管理事務所長）
- 委員 石垣利幸 （静岡県島田土木事務所長）代理 吉川浩史
- 委員 黒柳康江 （静岡県志太榛原農林事務所長）代理 久保田高広
- 委員 伊藤 悟 （静岡県焼津警察署長）
- 委員 土井内裕章 （西日本電信電話株式会社静岡支店長）代理 小山 悟
- 委員 大石英典 （中部電力株式会社藤枝営業所長）
- 委員 笹原克樹 （日本通運株式会社焼津支店長）
- 委員 高橋信吾 （東海ガス株式会社代表取締役社長）代理 匂坂 信
- 委員 八木健次 （大井川土地改良区理事長）代理 油井日出雄
- 委員 丸山昭夫 （焼津市自治会連合会長）
- 委員 岩本 操 （焼津市消防団長）
- 委員 八木とく江 （焼津市消防団女性消防隊分団長）
- 委員 三輪 誠 （志太医師会会長）代理 寺島弘明
- 委員 平口恭利 （志太広域事務組合消防長）代理 増岡直人
- 委員 山梨隆夫 （教育長）
- 委員 太田信隆 （病院事業管理者）
- 委員 宮内利幸 （総務部長）
- 委員 杉本瑞穂 （未来創造部長）
- 委員 福與直己 （財政部長）
- 委員 池ヶ谷友彦 （市民部長）
- 委員 小池厚彦 （健康福祉部長）
- 委員 吉田 徹 （環境部長）

委員 秋山藤治 (都市基盤部長)
 委員 寺尾隆之 (危機管理部長)
 委員 内山喜久一 (経済産業部長)
 委員 山田晴彦 (水道部長)

- 4 議題 ・焼津市地域防災計画の修正について
 ・「誰もが住み続けたい・住んでみたい・行ってみたいと思える、未来につなげる“強くてしなやかな”地域づくり計画(焼津市国土強靱化地域計画)」の策定について

- 5 会議公開 可
 6 傍聴者 なし

7 内容

(事務局)

皆様、本日は、業務ご多忙の中、お集まりいただきありがとうございます。

ただ今より平成28年度焼津市防災会議を開催させていただきます。

本日の出席者は31人です。よって焼津市防災会議運営要領第2条第2項に定める会議の定足数に達しておりますことをご報告申し上げます。

会議に入ります前に本日の資料確認をお願いいたします。

- 資料確認 -

(事務局)

それでは、次第に沿って会議を開会させていただきます。

次第の2番目でございます。会議の開会にあたりまして、焼津市防災会議の会長であります、中野焼津市長よりご挨拶申し上げます。

(会長)

みなさんこんにちは。

焼津市防災会議の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、本焼津市防災会議にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、日頃より市の防災行政に多大なるご支援、ご指導をいただいていることを、重ねてお礼申し上げます。

さて、昨年は、4月に熊本地震、また10月に鳥取県の中部地震、11月には、福島県沖地震と大規模な地震が立て続けに発生し、大変大きな被害をもたらしました

また台風の日本への上陸が相次ぎました。8月には北海道で初めて、1週間で3回の上陸を記録するなど、日本の各地で甚大な被害を発生したことは、まだ記憶に新しいところでございます。

こうした中、本市では、無人の航空機ドローンを活用するための防災航空隊ブルー・シーガルズを昨年の4月に発足をし、災害時の的確な状況の判断、迅速な応急対応能力の強化にも努めているところでございます。

また、この消防防災センター1階にございます、途中見ていただいたかと思いますが、ただいま工事中ですが、防災学習室のリニューアルというのも進めておるところでございます。最新の地震体験の装置、また3D映像によります、異常気象体験など、防災学習機能の充実・強化いたしまして、今月の30日にはリニューアルオープンを予定しているところでございます。

焼津市といたしまして、災害から市民を守り、そしてその市民の皆さんの営みも守り、さらには産業を守る、このことを念頭に、あらゆる自然災害に対して、市民の皆様方が安心して暮らしていただけるよう、災害に強いまちづくりを積極的に推進しているところでございます。

委員の皆様方におかれましては、本会議での忌憚のないご意見、またご提言をいただくことはもちろん、また日頃これからも大きなご指導をお願い申し上げます、私のご挨拶とさせていただきます。

本日はよろしくお願い申し上げます。

(事務局)

次に次第の3番目、委員の紹介でございます。

お手元にお配りさせていただいた、委員の名簿及び席次表をご覧ください。委員の皆様におかれましてはお手数ではありますが、順次自己紹介をしていただけるようお願い申し上げます。自己紹介の順番でございますけれども、席次表をご覧ください。

まず、半田副市長、次に下山副市長をお願いいたします。その次に、山梨教育長、国土交通省静岡河川事務所長代理の副所長安田様、というかたちで、順次いきまして、東海ガス株式会社高橋様の代理となります常務取締役匂坂様の後は、病院事業管理者太田様の順でお願いいたします。

それではですね、半田副市長よりお願いいたします。

以下、各委員が自己紹介

(事務局)

委員の皆様ありがとうございました。

それでは、次第の4番、議題に入ります。

議事の進行は、焼津市防災会議運営要領第2条第1項の規定により、会長である市長をお願いいたします。

(会長)

それでは規定によりまして、議長を務めさせていただきます。着座にて説明させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

それでは早速、議事に入らせていただきます。まず、議題の、焼津市地域防災計画の修正について、事務局

の説明をお願いします。

【議題：焼津市地域防災計画の修正について】

（事務局）

＜修正の概要について、次の資料を用い説明＞

配布資料 焼津市地域防災計画の修正概要
焼津市地域防災計画（案）新旧対照表

（会長）

修正について、事務局の説明が終わりました。

ご質問、ご意見がございましたら、よろしくお願ひ申し上げます。

- 意見、質問なし -

（会長）

それでは、ご質問、ご意見が無いようでございますので、議題についてお諮りをさせていただきます。

焼津市地域防災計画案について、修正がございましたこの計画について、ご承認という事でよろしいでしょうか。

「異議なし」

（会長）

はい、ありがとうございます。異議なし、ということでございますので、焼津市地域防災計画の修正についてご承認をいただきました。

以上で議題は終了でございます。会議の進行にご協力いただきまして、ありがとうございます。

会議の進行を事務局、よろしくお願ひします。

（事務局）

中野市長、ありがとうございました。

ただ今ご承認いただきました、地域防災計画の修正につきましては、県にご報告をさせていただきます。

それではですね、次第の5番、「誰もが住み続けたい・住んでみたい・行ってみたいと思える、未来につなげる“強くてしなやかな”地域づくり計画（焼津市国土強靱化地域計画）」の策定について、事務局から説明をさせていただきます。

【誰もが住み続けたい・住んでみたい・行ってみたいと思える、未来につなげる“強くてしなやかな”地域づく

り計画（焼津市国土強靱化地域計画）の策定について】

（事務局）

＜ 「誰もが住み続けたい・住んでみたい・行ってみたいと思える、未来につなげる“強くてしなやかな”地域づくり計画（焼津市国土強靱化地域計画）について、次の資料を用い説明 ＞

配布資料 「誰もが住み続けたい・住んでみたい・行ってみたいと思える、未来につなげる“強くてしなやかな”地域づくり計画（焼津市国土強靱化地域計画） ー概要版ー

（事務局）

事務局の説明が終わりました。

ただ今説明させていただいた中で、ご意見やご質問等ございましたら、挙手により発言をお願いいたします。

- 意見、質問等なし -

（事務局）

ご質問、ご意見がないようですので、以上で焼津市国土強靱化地域計画の策定についての説明を終了といたします。

次に、次第のその他という事で、まず、静岡河川事務所様より連絡事項がございますので、静岡河川事務所安田様よろしくをお願いいたします。

（静岡河川事務所 安田副所長）

＜ 水防災意識社会の再構築及び TEC-FORCE について、次の資料を用い説明 ＞

配布資料 水防災意識社会の再構築を目指して
東北地方へ TEC-FORCE 派遣
TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）

（事務局）

安田様ありがとうございました。

この他に連絡事項のある委員はいらっしゃいますでしょうか。

- 連絡事項なし -

（事務局）

連絡事項等もないようですので、以上で次第のその他を終了させていただきます。

以上で、本日予定しておりました議事は、全て終了いたしました。

委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

以上で平成 28 年度焼津市防災会議を終了いたします。本日は誠にありがとうございました。